

役員も労災保険に  
加入できる  
労働保険事務組合

# 社団 大森工場協会会報

法人

第 33 号  
平成 6 年 1 月 1 日  
発行 社団 大森工場協会  
編集委員会  
東京都大田区中央 2-11-10  
TEL.03 (3771) 4744  
(3772) 6474  
印刷 城南印刷工芸(株)  
TEL.03 (3752) 3391

## 1994 明けましておめでとうございます



●写真提供●(有)今村製作所社長今村鑽氏

### 新年に想う



会長 木村 吉男

テレビのスイッチを入れれば“不況”、新聞を見れば“不況”と私達の周りは“不況……”と、全く夢を無くしてしまったような明け暮れです。  
この狭い資源を持たない国 日本がこの半世紀に体験した種々の困難は、そしてそれらを乗り越って来た私達は、どんなときでも夢を失ってはならないと思います。  
確かに私達を取り巻く現況は、右肩上がりの終えん。空洞化、雇用不安……悪い要因がひしめいて居りますが、ここは一休みして足元を見直し、次の飛躍に備える努力をすべき時ではないでしょうか。  
協会も来年は創立50周年を迎えます。先輩諸兄が築いたこの道をしっかりと固めて行く強い決意の上に、会員各位の多大なご協力と槌音高く着工された新しい大田区産業会館建設の息吹きに大きな希望を託しながら、新しい年を元気に過ごして行くことを誓って、ご挨拶と致します。

# アジア諸国の工業技術分布

工業技術をハイテク技術・組立技術・製造加工技術と大きく三つに分けて各国の特徴を調べてみる。日本は三つとも十分に発達している。次にNIES、充分ではないが大体散在している。ASEANはどうかというと圧倒的に組立技術だけが突出している。ハイ

## ASEAN各国の現状

★タイ  
面積は約五十一万平方キロメートル。日本の一・四倍くらい。人口は一九九一年の調べで五千八百万人。首都はバンコク。タイ語を使用、英語はバンコク市内だと大丈夫。タクシートの運転手は全員簡単な英語が使える。通貨単位はバー

★マレーシア  
質管理上の問題、機械設備の問題。大きな街はクアラルンプール、機械設備は旧式であるというの。と、CAD、CAMへの過信とメンテナンスが出来ないこと。あと人的問題点。これは、エンジニア、マネージングスタッフ、熟練労働者が極端に不足している。それからジョブホッピング。つまり仕事をいつも変わってしまふ。タイ政府のBOI、投資委員会は中小企業向けに技術指導機関を作ったり、課税対象から下請け企業が入って

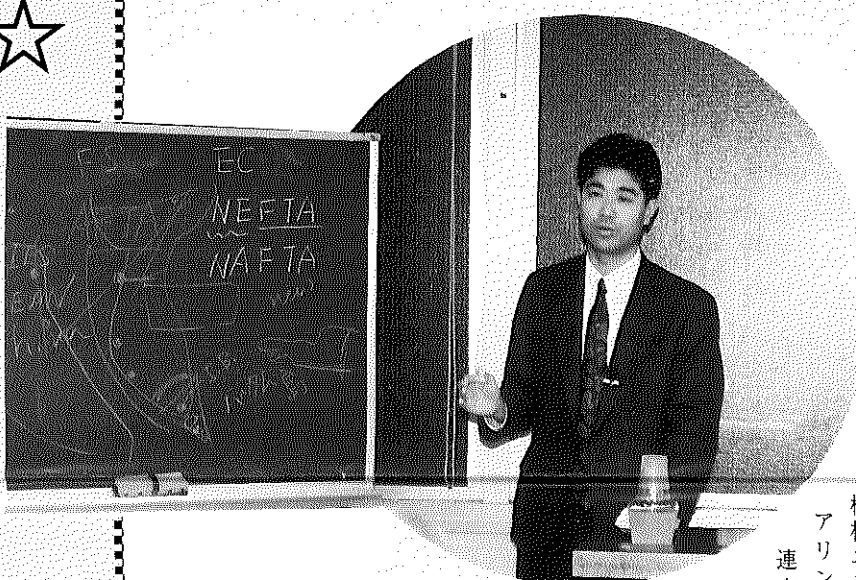
りやすい状態を作っている。マレーシアもジョブホッピングの国。機械エンジンアライング関連産業。



★ブルネイ  
面積は三重県くらい。天然資源のガスと石油が出る。世界一金持ちの国。何もなくても暮らしているけれども、天然資源が枯渇した後について真剣に考え始めたのが去年くらいから。日本でのASEANセミナーにも参加した。人口は二十六万人。豊か過ぎる。労働意欲がなく、ブルネイで働く人達は全員マレーシアかインドネシアからきた外国人。

★シンガポール  
面積は淡路島とほぼ同じで、人口は二百万人。国民の九十パーセントが国家の供給する高層公共団地に生活し、国土全体が政策によって有効利用されている。国民は教育レベルも高く、英語と中国語を理解して世界中の情報を手に入

例えは金型とか金属プレスとか自動車部品とか、非常に精度の低い小物だけが大体地場で間にあっている。人口は二十六万人。豊か過ぎる。労働意欲がなく、ブルネイで働く人達は全員マレーシアかインドネシアからきた外国人。



★インドネシア (バタム島)  
バタム島はシンガポールからフェリーで四十分のところ。位置し、海は汚れ魚は採れない、鳥も来ない、土壌も痩せて作物が育たない。無味のものづくしの島で今まで放置されてきた。しかし近年、シンガポールの経済開発局とインドネシア政府が共同開発し、その後日本はじめ外国資本が続々と流入して発展した。中心街はナゴヤ。港湾施設に近いバタム工業団地を中心に、工業発展が見られる。工業団地は千ヘクタールで、大手電器メーカーの大型工場をはじめ各階千平方メートルの三階建のレンタル工場等、様々なタイプの工場が建てられている。工場団地内は、ガス、電力、水力供給、通信設備、貨物輸送サービス等が充実し、労働者のための居住区域の整備も進み、現在一万人の工員が職住一体で生産ラインを動かしている。島内では工業製品全体を支える素材加工や部品製造の技術が不足しており、この部分をサポートしてくれる合併相手を求めている。

★タイ  
自動車部品は全体で約四千社。工場と修理工場が存在しており、タイ系部品工場は大部分が中小企業でゴム、プラスチック類を中心に製造。金属関係は普通の鉄鋼が少しあるだけで特殊鋼の加工は全部日系企業でやっている。タイ企業、現地の企業の総部品のシェアというものは十五パーセント。電機・電子部品は、プラスチックの射出成形、梱包材料、小物プレス品、印刷物等のロットの大きな簡単な部品に限定され、エアコンのスイッチの難しいところは日系の工場処理、高品質な部品を供給出来る企業は限定されている。金型産業は好調で工場が四百五十くらいあり、大企業の内省工場の製品は中国・インドネシア・台湾・オーストラリアへ輸出を開始。切削加工技術の整備で金属金型からプラスチック金型、少しずつ薄くて難しい物にも、樹脂を出してから終るまでの温度調整も出来るような技術も進んでいる。メッキは指輪とか時計といった宝飾品が昔



シンガポール経済開発局EDBのトップ副長官とともにも (右端)

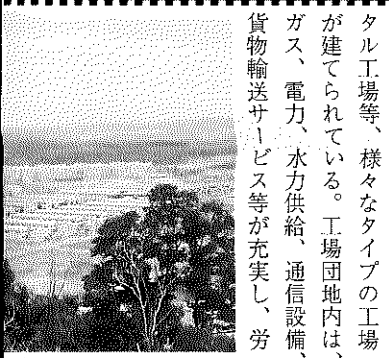
# 演会☆☆☆

## ウェーブを

### 区工業を見つめて

担当主事 上原 正樹

ておめでとうございます。平成6年度産業会館の上原氏によるASEANへご紹介いたします。不況、後継者不足等のり巻く環境は去年にも増して厳しさがますます、一転海外に目を移せば希望のうによって浮かんで来るのではないで。新年にあたり「夢はアジアを駆け巡りがでしょう。



なるだけの地位を築いている。東南アジア最大の自由貿易港として、工業製品はじめ世界のブランド品が溢れかえっている。今後はより一層の工業化を進めるために、金型やダイカスト等の金属加工分野、プラスチックやゴム等の樹脂加工分野、半導体や集積回路等のエレクトロニクス分野、さらにはメッキや溶液処理等の表面加工処理分野に力点を置くこととしている。シンガポールが将来アジアの「トータル・ビジネス・センタ

大発展するバンコック市内 (タイ)



ASEANは以上のように自動車とか家電製品の耐久消費財分野の組立でめざましく経済成長を遂げた、この過程は外国から大資本がやって来て、土地を買ってインフラを整え、部品も用意して人件費の安さを活用して組立だけで伸びてきたものであり、これはASEAN各国にしてみれば非常に不安な状態である。90年頃から考えはじめて、そして日本に強く働きかけ条件を整えて、ついには93年1月に宮沢首相がASEANを歴訪し、サポーターインゲンダストリーを支援するという条約締結まで漕ぎつけた。

そのサポーターインゲンダストリーは大田区工業のもっとも得意とする分野であり、大田区工業のものである。大田区工業の技術を求めているASEAN諸国は飛行機で4時間から8時間の近さにある。

11月19日より23日にかけて有志によるY.M.クラブ創立30周年記念シンガポール旅行に参加した。一行10名搭乗のJAL機は19日午後8時東洋最大のチャンギ空港に到着、高速道路(無料)経由30分市内中心部のホテルへ。Xmas商戦たけなわの時期で、ホテル前のオーチャード通りは見事なイルミネーションの花が満開だった。

翌20日はレジャーアイランド・セントーサ島観光、次の日21日にはメンバーの中村副幹事長の友人で、不二サッシ勤務の大塚芳夫氏にジュロン工業団地を案内して頂いた。同氏は通算20年近く駐在のマネージャーで、シンガポールの様子をこまかく車中で話して下さった。

工業立国であり、石油精製は世界第3位、国内開発は国が線引きをしたら絶対で、住民は当然立ち退き、ゴネ損はあってもゴネ得などは無い。



シンガポール旅行の一行

# ASEAN各国の問題点と大田区工業



から発達しているが、自動車部品の大きな大きめのメッキは賄いきれず不足状態。産業用機械、工作機械は未成熟で全部輸入品。ゴム製品は、主要生産物で液状ラテックスという形で輸出しており、高付加価値のゴム製品は自動車のタイヤが中心で、これも繊維産業のエラストティック製品とか自動車用部品、ゴム製、フアンベルトを生産し生産基盤が形成されている。ガラス、セラミック製品に関しては両方とも国内調達が可能で順調に発展している。

## ☆☆☆新春講

# アジアと連携し、工業にニュー

### ☆ASEANレポート☆ 大田

大田区産業会館海外取

明けまして新年号はの誘いを工業を取予想され光も見よしょうがる”はい

Batam島の工業団地: 右側は工員の居住区 (インドネシア)

上原さんの講演の一部分の掲載であり、そのため意訳に近い部分もあると思われるが御了承願いたい。

★フィリピン★  
 政情不安といわれるが、ここ二年間くらいで非常に良くなってきている。ASEAN諸国の中で最も国民性が日本人にとつてわかりやすい。フィリピンはアメリカナイズされている国で、売っている物生活様式、着ている物、すべてが入り易い。労働者を雇う場合、賃金も保険代を含めても二万円くらいと安く、全員英語を使い、性格が明るい。ASEANへの進出を考えるとそういった意味でフィリピンが一番ではないかと。もちろんいいことばかりではなく、電気供給の安定が悪く、また電話回線が悪くて、電話がつながるのを待っているよりも自分で行った方が早い。

## シンガポール 記行旅

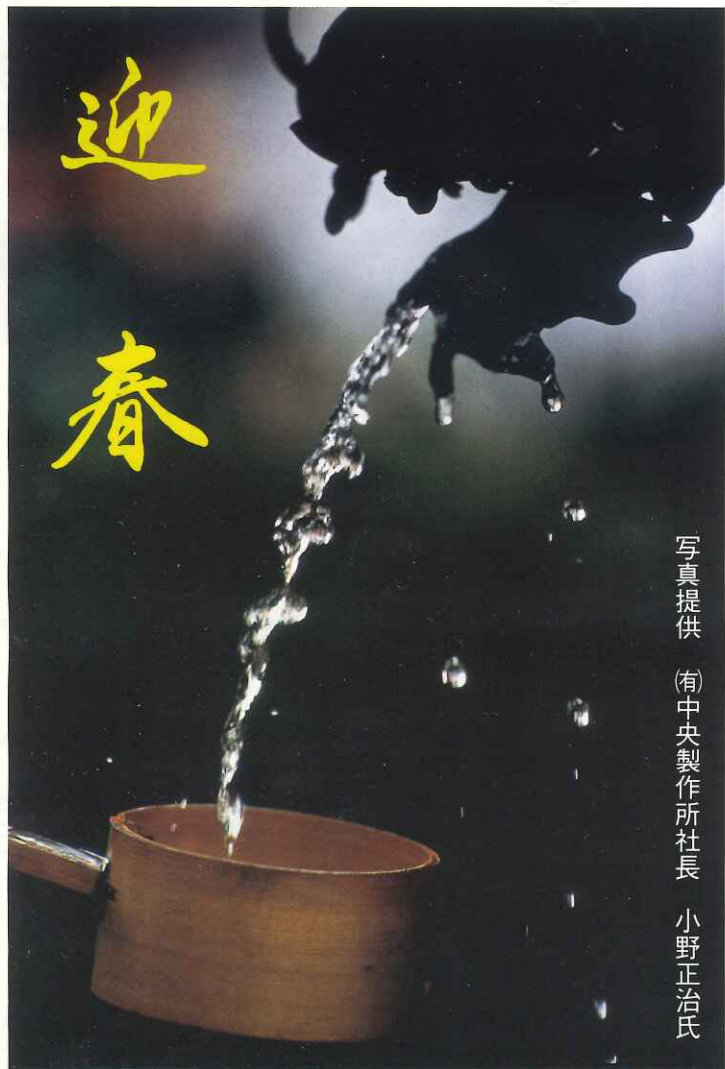
Y.M.クラブ幹事長 森崎 眞洋

話に夢中になって居る裡に(市内から車で20分も走ると)団地が見えて来た。団地内に入っても街路樹のある片側2車線の広い道路が続き、両側に新しい工場建物が見えて来る。日本、米国、ヨーロッパのメーカー名がひっきりなしに目に入ってくる。どの工場も広い敷地に緑地帯をタツプリとっており、また工場のゲートはメイン道路に面してなく、レイアウトがスッキリしていると感じた。

中心部から更に奥に進むと、賃貸工場の大きな建て屋が3棟あった。

団地建設の計画には発電所を建設し、まず最初に電力を確保する

が、観光土産物屋では見られない様な、初めて目にした野菜、果物、スパイス等が所狭しと並べられ生活の臭いをひしひしと感じた。復路、午後1時頃シンガポールに再入国する際、マレーシアからシンガポールへ働きに行く通勤用のパスの列と一緒に立った。十何台ものバスが数珠つなぎになり、どのバスも作業衣姿の女子工員を定員一杯(あるいはそれ以上)に詰め込んで乗せていた。出入国事務所では、どの女子工員達もパスポートの写真のページを定期券の様にみせるだけで簡単に通過していたのには驚いた。シンガポールでは、安いマレーシアからの労働力を工業生産のかなり部分に振り向けていると思われる。昨年中国深圳の工場見学の時



写真提供 (有)中央製作所社長 小野正治氏



(株)伊勢 伊勢養治社長

# 厳しい時代を 生き抜く為に!

## 平成5年度 理事支部長研修会

12月3日(金)大森東急イン5階「千鳥の間」で開催、「(株)伊勢の伊勢社長は新製品の開発、企業PR紙の発行等仕事に対しては貪欲なまでに情熱を持った経営者であり、今回は同氏のご意見を伺い、今後の発展の参考にしたい」との木村会長の紹介で、恒例の研修会が始められた。

(株)伊勢は本社に百名、技術開発と営業を担当、秋田工場に八十名、山梨工場に四十名、計二百数十名の人員が居り、それぞれ組織は別会社になっている。取扱い品は設備関係。

「現在工作機械などは受注量が従前の1/3くらいに減っていると聞くが、設備関係はそれ程でもない様だ。新聞にのる設備関係の前月比-10%の数字は現在の冷え切った状況

で新規に設備投資をする企業も無く、修理ばかりの現状では、それこそ-40%や-45%というのが実感」

### リストラを 真剣に考える

「得意先から納期が遅いという苦情がきた。その仕事は本社で受注し前工程をし、A工場で仕上げという工程をとっている。調査すると本社の工程では遅れない、A工場の工程で大幅な遅れがある

ことが発見された。なぜ遅れるのか調べたらA工場は試作品工場として発足したため多少時間が掛かっても良い製品を作るといって体質を持っていて。しかし、ライバルも納期の遅れは得意先を無くす致命的な原因になる。伊勢の各工場はそれぞれが独立した組織になっているが同じグループという

身内意識で本社からA工場へ仕事を回す。仕事の少ない現在当然の事であるのだが、これが本社の足を引っ張りかねない。

このような状況からA工場の仕事が遅れるならば別会社でも早いところへ出すという決定をした。A工場に仕事を回さなくなるとA工場は潰れるか、工場縮小かを余儀なくされる。厳しい事態である。これは一例であるが、経営者も従業員も考え方を換え、この不況の時に小さな傷口を絆創膏で張る一時的な処置ではなく外科的な手術をする必要がある」

「得意先から納期が遅いという苦情がきた。その仕事は本社で受注し前工程をし、A工場で仕上げという工程をとっている。調査すると本社の工程では遅れない、A工場の工程で大幅な遅れがある

ことが発見された。なぜ遅れるのか調べたらA工場は試作品工場として発足したため多少時間が掛かっても良い製品を作るといって体質を持っていて。しかし、ライバルも納期の遅れは得意先を無くす致命的な原因になる。伊勢の各工場はそれぞれが独立した組織になっているが同じグループという

身内意識で本社からA工場へ仕事を回す。仕事の少ない現在当然の事であるのだが、これが本社の足を引っ張りかねない。

このような状況からA工場の仕事が遅れるならば別会社でも早いところへ出すという決定をした。A工場に仕事を回さなくなるとA工場は潰れるか、工場縮小かを余儀なくされる。厳しい事態である。これは一例であるが、経営者も従業員も考え方を換え、この不況の時に小さな傷口を絆創膏で張る一時的な処置ではなく外科的な手術をする必要がある」

「得意先から納期が遅いという苦情がきた。その仕事は本社で受注し前工程をし、A工場で仕上げという工程をとっている。調査すると本社の工程では遅れない、A工場の工程で大幅な遅れがある



## 新春賀詞交歓会予告

平成6年度新春賀詞交歓会は、1月28日(金)大森東急インで例年通り記念講演会と併せて開催します。会員各位には奥様ご同伴で新年の初会合に、多数ご参加くださるようお願いしております。尚、今回は講師として、落語家の三笑亭夢太郎師をお迎えして、不況風を吹き飛ばすことが出来るような新春にふさわしい楽しいお話を聴かせて頂くことになりました。何卒ご期待下さい。

- 日時 平成6年1月28日(金) 講演会午後5時30分開会(時間厳守) 交歓会午後7時頃開宴
- 会場 大森東急イン5階「飛鳥の間」
- 会費 1名¥7,000円 但し奥様ご同伴の場合はお二人で¥10,000円です。

## 優良従業員表彰式挙



大田区産業青年協会の優良従業員表彰式

11月23日(勤労感謝の日)午後1時より大田区民プラザ大ホールにおいて、大田区、大田工連並びに工連加盟各団体、大田区商連合同で例年通り行なわれた。

第1部の表彰式での工業関係受賞者総数は、466名、第2部のアトラクションには、灘康次とモダンカンカン、ロスインディオス&桑江知子の両バンドが出演、華やかなステージに拍手と歓声が湧き起こり、午後3時30分過ぎ、楽しい雰囲気の中に恙なく予定行事を終了、散会した。

本年度の当協会の受賞者は、会員事業所から夫々推薦された勤続10年以上18名(男子7名、女子11名)、同5年以上10年未満26名(男子13名、女子13名)で、受賞者を代表して勤続15年の(有)大塚塗装所小野寺照明氏が入沢副会長(木村会長代理)より表彰状並びに記念品を受けた。

その他当協会関係で大田区並びに大田工連より表彰された方は、  
○大田区長感謝状 14社 35名(勤続15年以上の従業員)  
○大田工連表彰状 4社 8名(勤続20年以上の従業員)  
以上の方々には西野大田区長並びに千葉大田工連会長より、夫々賞状並びに記念品が贈られた。